

事例紹介大学等のプログラム概要

【中国・四国地区】

1. 高知大学

プログラムの名称	コラボ考房と2つの道場が育む自律型人材 －教育的支援機能と活動実践の場の提供を基軸とする準正課システムの構築
<p>(プログラムの概要)</p> <p>近年、社会では、企業の雇用形態の変化や価値観の多様化などを背景に「自律型人材」が求められている。自律型人材は、「社会性」、「意欲」、「知識技術的能力」を一体的・調和的に備えていることが不可欠である。しかし、従来の大学教育では、学生の意欲の低下にともない、知識技術的能力や社会性の修得も不十分となり、学生自身の内面での能力の統合化が図れていなかった。</p> <p>本取組では、社会協働系・自律系授業で顕在化した学生の意欲をさらに引出し高めるために、自発的な活動実践の場の提供及び、教員と社会人師匠による教育的支援を行う「準正課システム」を構築する。準正課システムでは、グループで社会的課題に取り組む「コラボ考房」や、個人有能力・資質の向上を目指す「ファシリテーション力養成道場」と「企画立案力養成道場」を実践の場とし、社会性、意欲、知識技術的能力を向上させながら統合化することにより、自律型人材の育成を目指す。</p>	

2. 広島工業大学

プログラムの名称	技術系女子学生の継続的なキャリアデザイン －ライフサイクルを視野に入れた支援プログラムの構築
<p>(プログラムの概要)</p> <p>本取組は、技術系女子学生のキャリア形成・就業支援から卒業後の再チャレンジ支援まで、女性技術者としてのライフサイクルを視野に入れた継続的な支援プログラムを構築するものです。</p> <p>本学女子学生キャリアデザインセンター（JCDセンター）を中心に以下の事業を展開し、女性技術者としての意識とスキルを高めます。</p> <p>①キャリア形成支援 JCDセンター学生の自主企画による市民や企業人とのものづくり交流や合宿セミナーなどを実施し、女性技術者としての素養を育成</p> <p>②就業支援 女子学生の潜在能力を顕在化させた進路指導と女性技術者特別教育プログラムの構築実践、「女性技術者のための望ましい就業環境」の企業への提案</p> <p>③再チャレンジ支援 結婚出産などで離職を余儀なくされた卒業生の再チャレンジを支援するための人材バンク、スキル教育プログラムの構築</p> <p>④技術系大学に学ぶ女子学生用の特別教育プログラムの開発・試行・評価及び正課教育への展開</p>	

3. 岡山短期大学

プログラムの名称	人命尊重マインド養成支援プログラム
(プログラムの概要)	
<p>本プログラムは、学生が人命尊重の精神を備えた人間に成長するよう支援する取組である。この取組は、人命を脅かす事件・事故が頻発する現代社会からの要請に応えるものであると同時に、自尊感情の希薄な学生が自信をもって社会に出立する手助けをするものである。本プログラムは、2年間で重層的に展開する以下の活動によって構成される。第一は、交通安全と救命救急の研修活動である。学生は、体験型学習を通して、社会人・保育者として求められる、人命を守るための知識と技能を習得する。第二は、命をテーマとする講演・シンポジウム開催の活動である。学生は、専門家からの多様なメッセージによって学びを深める。第三は、「命の資料室」を拠点にした活動である。本資料室は、学生が学び活動していく恒常的施設となる。第四は、人命尊重の啓発活動である。学生は、学びの成果を紙芝居やオペレッタ等の形にし、幼児に向け発信する。</p>	

4. 呉工業高等専門学校

プログラムの名称	高専生テクノショップ育成 －経営体験を組み込んだ新時代の進路選択支援プログラム
(プログラムの概要)	
<p>これからの高専生にとっては将来「被雇用者」だけでなく「起業者」となることも重要な選択肢となることに鑑み、進路選択支援の一環として学生に「経営」を体験させる仕組み「呉高専テクノショップ(KTS)」を導入する。「KTS」は法人格をもつ有限責任事業組合(LLP)であり、呉高専教職員有志出資の「KTS推進会」と「呉信用金庫」および「呉高専発ベンチャー企業」等が共同して設立する。「KTS推進会」は呉高専生提案の「高専生ショップ」の擬似設立・経営を行わせる。取扱商品は、高専の「ものづくり教育」の副産物および独自開発製品である。呉高専は、活動スペースを提供するとともに、既存のキャリア支援プログラム枠を利用した導入教育をおこなう。経営実務経験者を特任教員として雇用し、ショップ経営指導を行う。2年後からはLLP参加事業者数および出資額の増加と商品の拡充を図り、自己資金による継続実施をめざす。</p>	